

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成20年5月8日(2008.5.8)

【公表番号】特表2007-522521(P2007-522521A)
 【公表日】平成19年8月9日(2007.8.9)
 【年通号数】公開・登録公報2007-030
 【出願番号】特願2006-552772(P2006-552772)
 【国際特許分類】

G 0 2 F 1/09 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 F 1/09 5 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月14日(2008.3.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

放射波輝度変調器であって、

放射波から波動成分を生成するための第1のエLEMENTを含み、前記波動成分は偏光特性を有し、前記偏光特性は直交する偏光セットのうち一方の偏光であり、

前記変調器は前記波動成分を受け取るための光学トランスポートをさらに含み、前記トランスポートは、導波領域と、前記導波領域へ結合される1つまたは複数の境界領域とを有し、

前記変調器は、前記光学トランスポートへ機能的に結合され、かつ前記1つまたは複数の境界領域と統合される少なくとも1つの部分を有し、制御信号にตอบสนองして前記波動成分の前記偏光特性に影響を与えるためのトランスポートインフルエンスと、

前記影響される波動成分と相互作用するための第2のエLEMENTと、
をさらに含んでおり、前記波動成分の輝度は前記制御信号にตอบสนองして変わることを特徴とする変調器。

【請求項2】

変調器は変調器の放射線波を生成する放射線源をさらに含んでいることを特徴とする請求項1記載の変調器。

【請求項3】

放射線源、第1のエLEMENT及び第2のエLEMENTは光学トランスポートに統合されていることを特徴とする請求項2記載の変調器。

【請求項4】

放射線源はRF電波刺激に対応して白色バランス光を発生させる蛍光ガス微小気泡を含んでいることを特徴とする請求項2記載の変調器。

【請求項5】

第1のエLEMENTは第1の偏光器であり、第2のエLEMENTは第2の偏光器であることを特徴とする請求項1記載の変調器。

【請求項6】

第1の偏光器と第2の偏光器は、それらの偏光軸が相互に直交するように配置されていることを特徴とする請求項5記載の変調器。

【請求項7】

トランスポートインフルエンサは光学トランスポートを介して放射線波の拡散に平行にインフルエンサ磁場を適用することを特徴とする請求項1記載の変調器。

【請求項8】

トランスポートインフルエンサは微小コイルであることを特徴とする請求項7記載の変調器。

【請求項9】

放射波輝度変調方法であって、

放射波から波動成分を生成するステップを含み、前記波動成分は偏光特性を有し、前記偏光特性は直交する偏光セットのうちの一方向の偏光であり、

前記変調方法はさらに、

導波領域と、前記導波領域へ結合される1つまたは複数の誘導領域とを有するトランスポートにより前記波動成分を受け取るステップと、

前記1つまたは複数の誘導領域のうち1つまたは複数の誘導領域と統合される少なくとも1つの部分を有するインフルエンサを使用して、制御信号にตอบสนองして前記波動成分の前記偏光特性に影響を与えるステップと、

前記影響される波動成分と相互作用させるステップと、

を含んでおり、前記波動成分の輝度は前記制御信号にตอบสนองして変わることを特徴とする変調方法。

【請求項10】

ディスプレイアセンブリであって、

複数の放射波変調器を含んでおり、各変調器は、

放射波から波動成分を生成するための第1の元素を含み、前記波動成分は偏光特性を有し、前記偏光特性は直交する偏光セットのうち一方向であり、各変調器はさらに、

前記波動成分を受け取るための光学トランスポートと、

前記光学トランスポートへ機能的に結合される、制御信号にตอบสนองして前記波動成分の前記偏光特性に影響を与えるためのトランスポートインフルエンサと、

前記影響される波動成分と相互作用するための第2の元素と、

を含んでおり、前記波動成分の輝度は前記制御信号にตอบสนองして変わり、

前記ディスプレイアセンブリはさらに、前記各変調器の輝度を独立して制御するための前記制御信号を選択的に評価するための前記変調器に結合したコントローラを含んでいることを特徴とするディスプレイアセンブリ。

【請求項11】

ディスプレイ方法であって、

複数の変調器の各々について放射波を生成するステップを含み、各変調器は、

前記放射波から波動成分を生成するための第1の元素を含み、前記波動成分は偏光特性を有し、前記偏光特性は直交する偏光セットのうち一方向であり、各変調器はさらに、

前記波動成分を受け取るための光学トランスポートと、

前記光学トランスポートへ機能的に結合される、制御信号にตอบสนองして前記波動成分の前記偏光特性に影響を与えるためのトランスポートインフルエンサと、

前記影響される波動成分と相互作用するための第2の元素と、

を含んでおり、前記波動成分の輝度は前記制御信号にตอบสนองして変わり、

前記ディスプレイ方法はさらに、前記各変調器の輝度を独立して制御するために前記制御信号を選択的に評価するステップを含んでいることを特徴とするディスプレイ方法。